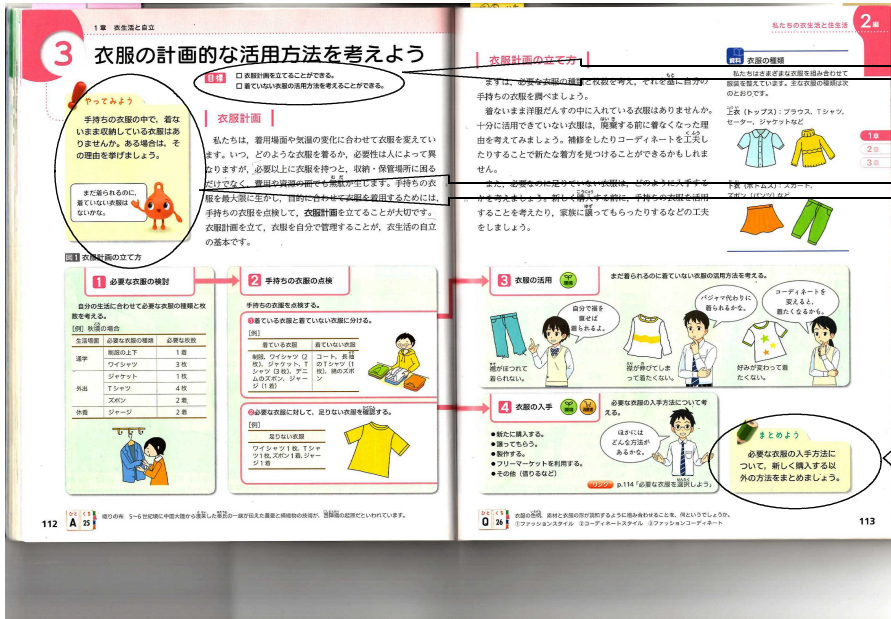


【家庭科編】

1 家庭学習でできること

① 課題に取り組もう（予習の仕方）

まずは、出された課題（教科書&ワーク）をよく読んでみる。授業の課題を意識しながら、「自分はどのくらいできているか?」「工夫するところはどんなところか?」「課題を達成するために必要な知識&技能は何か?」を考えながら、読めるとよいですね。



※目標は、ココを見てみよう!

※やってみようも読んで考えよう!

※自分の振り返りができたら、まとめてみよう!

② ワークをやってみよう

ワークは、教科書に準じているので、「やってみよう」から始めてみましょう。ワークやプリントをやるときに常に意識してほしいことは、「自分の生活でできているか、できていないか」「どうしたら生活の質（快適さ）や効率（時間的な余裕）があがるのか」などを考えながらやってみてほしいと思います。他人事ではなく自分事として家庭科の学習に取り組んでいきましょう。

2 ポイント

それぞれの学年で、出ている課題に限らず、「料理・洗濯・掃除・弟妹の世話」など家族の一員として、今だからできることに精一杯取り組んでみましょう! 勉強と体を動かして行う家事との両立を目指してみましょう。課題以外の提出物は課しませんが、「休校中にこんなことをしたよ」「子どもがこんなことをしてくれて助かりました」などの感想を書いてワークにはさんで提出日に出してもらってもよいです。

3 休校中だからこそできること

課題は出ているものの・・・今の時間を家族のため、自分のために有効に使うことを考えて実行することで、家庭科の知識・技能（こんなことを知れた、できるようになった）が自分のものになっていくと思います。休校中にやったことを言えるようにしておこう!